

プレスリリース

Website: www.nordicsemi.com

2019 年 2 月 26 日【参考日本語訳】



NORDIC®
SEMICONDUCTOR

IMAGES (3): NS_nRF52811_1/2/3_PRINT/WEB.jpg ; SUGGESTED CAPTION: Nordic Semiconductor の nRF52811 SoC は Bluetooth 5.1 Direction Finding(方向探知機能)をサポート

新製品: nRF52811 コネクティビティ SoC

Nordic Semiconductor、広範な接続オプションを必要とする 家庭向けおよび産業用アプリケーション向けに Bluetooth 5.1 Direction Finding (方向探知機能)および その他プロトコルをサポートするフル機能の SoC を発売

Nordic の nRF52 シリーズの市場での成功から生まれた nRF52811 SoC は、Bluetooth 5.1 Direction Finding (方向探知機能)や、Thread、Zigbee などの最先端の無線 IoT 機能を搭載するアプリケーションへの活用レベルが大幅に拡大

2019 年 2 月 26 日 - ノルウェー、オスロ発 – 超低消費電力無線ソリューションのリーディング・プロバイダーである Nordic Semiconductor (OSE: NOD、以下 Nordic)は本日、スマートホーム製品や産業用製品のゲートウェイなどのアプリケーションを対象とした Bluetooth® 5.1 Direction Finding (方向探知機能)や一般的な低消費電力無線プロトコル群をサポートするフル機能のコネクティビティソリューション、nRF52811 System-on-Chip (SoC) の発売を発表しました。

この SoC によって、Nordic のベーシックな低コスト SoC である nRF52810 や、ミッドレンジの nRF52832、ハイエンドの nRF52840 に、マルチプロトコル対応を併せ持つ新しいデバイスが加わり、人気の高い nRF52 シリーズのラインアップはさらに拡充されました。nRF52811 は、Bluetooth 5 のハイスループット、ロングレンジ、および強化されたそれに Direction Finding (方向探知機能)を加えた、Nordic の低消費電力無線ソリューションのラインナップでは初めてとなる Bluetooth 5.1 をサポートする製品です。

Nordic の nRF52811 SoC には、マルチプロトコル 2.4GHz 無線機能(感度-97dBm で出力 4dBm、Bluetooth 5 モードで 1Mbps)、64MHz、32ビットの Arm® Cortex™ M4 プロセッサ、192KB フラッシュメモリと 24KB RAM メモリが採用されており、そのほか幅広いアナログおよびデジタルインターフェイスも備えています。

nRF52811 SoC は、対となるマイクロプロセッサを搭載したアプリケーションに最適なコネクティビティチップです。アプリケーション例としては、スマート照明ネットワークや HVAC、セキュリティシステムなどで使用されているスマートアプリケーション (Bluetooth 5、Thread、Zigbee など)に対する低消費電力無線サポートを必要とするホームゲートウェイや産業用ゲートウェイが挙げられます。Bluetooth 5 技術の長距離通信機能が必要であったり、方向検知システムの一部として採用されたりするコスト制約のある Bluetooth ビーコンアプリケーション向けにも、この SoC は最適な選択肢となります。

nRF52811 SoC には、Nordic の nRF5 Software Development Kit (SDK) の最新バージョン v15.3.0 が付属します。この SDK には、Nordic の S112 SoftDevice (Bluetooth 5 認証を受けた RF ソフトウェアプロトコル「スタック」)および、サンプルやライブラリ、ドライバが幅広く含まれており、設計者がすぐに製品開発を始めることが可能です。(Thread のコネクティビティソリューションはまもなく公開される nRF5 SDK for Thread and Zigbee の新バージョン v2.1 で利用可能になる予定です。)

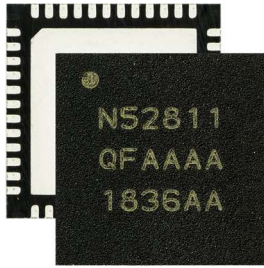
Nordic のシニアプロダクトマーケティングマネージャー、John Leonard は次のように述べています。「今日の市場で最も広範なアプリケーションに対応する Nordic のマルチプロトコル製品の総合ラインナップに、nRF52811 SoC が加わりました。開発者が求めるものが、方向検知であっても、あるいは一般的な RF プロトコルへのサポートや高スループット、ロングレンジ、価格のいずれかであっても、当社には理想的なソリューションが揃っています。そのすべてのソリューションは当社の実績ある開発ツールと技術サポートをベースに生み出されたものです。」

nRF52811 SoC の Bluetooth 5.1 Direction Finding (方向探知機能)により、受信信号強度インジケータ(RSSI)だけでなく、信号の実際の方向に頼った測位ソリューションも可能になります。これにより精度が大幅に向上し、新たなアプリケーションへの扉が開かれることになります。方向の特定には、受信した信号の方向を計算する到達角度 (AoA)と、送信した信号の方向を計算する発射角度 (AoD)の 2 種類の方法があります。方向検知は、選択した設計

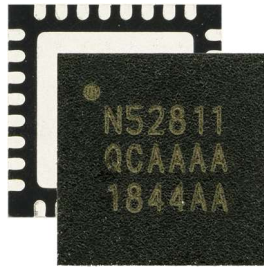
複雑度とアンテナアレイにより、2次元と3次元のいずれでも行うことができます。AoAとAoDのいずれのシナリオにおいても、nRF52811 SoC がトランシーバーとしては最適な選択肢となります。Bluetooth 5.1 のハードウェア機能は nRF52811 SoC に内蔵されています。

nRF52811 SoC は、32 x GPIO の 6x6mm QFN48、17 x GPIO の 5x5mm QFN32、15 x GPIO の 2.5x2.5mm ウェハレベル CSP32 の各パッケージで生産予定です。すべてのパッケージは nRF52810 SoC のパッケージと互換性があるため、同じ PCB レイアウトで再利用可能です。

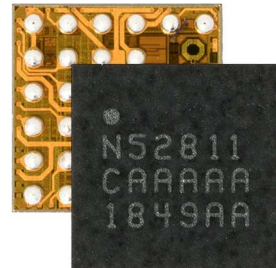
nRF52811 SoC のすべてのバージョンが現在発売中です。Bluetooth 5 Long Range、Bluetooth 5.1 Direction Finding (方向探知機能)、Zigbee 3.0 を含めた nRF52811 SoC の全機能は、2019 年中のソフトウェアリリースで利用可能になる予定です。



nRF52811 QFN48



nRF52811 QFN32 5x5



nRF52811 CSP

nRF52811 について(英語)

www.nordicsemi.com/Products/Low-power-short-range-wireless/nRF52811

nRF5 SDK について(英語)

www.nordicsemi.com/Software-and-Tools/Software/nRF5-SDK

nRF5 SDK for Thread and Zigbee について(英語)

www.nordicsemi.com/Software-and-Tools/Software/nRF5-SDK-for-Thread-and-Zigbee

Nordic Semiconductor ASA について(英語)

<https://www.nordicsemi.com/About-us>

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせは下記にお願いいたします】

Nordic Semiconductor PR エージェンシー(日本国内)

株式会社ブラッド・スウェット アンド ビアーズ

早田 真由美 (ハヤタ マユミ)

TEL: 03-6809-2301

E-mail: hayata@bsbeers.com

お問い合わせ

Marketing contact: Domenica Wong

Marketing Communications Manager – APAC

TEL: +852 3462 6283

E-mail: domenica.wong@nordicsemi.no

Website: www.nordicsemi.com